

マルチファンクションスイッチャー / ワイヤレスマルチファンクションスイッチャー
MS-1J/MS-1WJ (形名: MS-1/MS-1W)
取扱説明書 - かんたんガイド

このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本品をより安全にご活用いただくため、必ず初めに本書をお読みください。



警告

▶ 本品をより安全に、より有効にご利用いただくため、ご使用の前に、本書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

お知らせ

・特に断わりの無い限り本書では、「説明書」はこの製品に付属する全ての文書を意味し、「本品」は付属品を含むこの製品の全てを意味します。

もくじ	目次	目次
はじめにお読みください.....2		取付金具の取付方法..... 16
正しくお使いいただくために.....2		取付 1.....18
(絵表示について、絵表示の意味)		取付 2.....20
使用上のご注意.....3		ケーブルカバー取付方法.....21
付属品を確認してください.....9		WHDI アダプター取外し.....22
準備と設置.....11		付属 CD-ROM を使う.....23
簡単設定.....12		仕様.....24
電源を入れる.....12		
入力信号を選ぶ.....15		
電源を切る.....15		

1. はじめにお読みください

正しくお使いいただくために《必ずお読みください》

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物の損傷を発生する可能性があります。

■絵表示の意味



「注意」を示します。
この記号の後に続けて「気をつけなければならない」ことを記載しています。



「破裂注意」



「感電注意」



「高温注意」



「禁止」を示します。
この記号の後に続けて「してはいけない」ことを記載しています。



「分解禁止」



「水ぬれ禁止」



「ぬれ手禁止」



「強制」を示します。
この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。



「電源プラグをコンセントから抜け」



「アース線を必ず接続せよ」

■使用上のご注意

警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。▶煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
▶内部に異物や液体（金属や水など）が入った。
▶落とした、強い衝撃をあたえた。
▶本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。
電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子どもやペットに注意する



誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。
子どもやペットが届かないところに設置、あるいは保管してください

異物や液体を入れない



火災や感電の原因となります。また可燃性の気体や液体が内部に入ると、引火して爆発を引き起こし、火災やけがの原因となります。
ぬれたものや小さなもの、気体や液体が入っているものを本機の近くに置かないでください。本機の周辺でスプレー（エアゾール製品）を使用しないでください。
万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

ぬらさない



水ぬれ禁止

本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。
水を掛けたり、風呂場やシャワー室など水や雨、水滴の掛かる場所に置いたりしないでください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない、衝撃をあたえない



ぶつかけたり落としたりするとけがや破損、故障の原因となります。また、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。
万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

正しくお使いいただくために – 使用上のご注意 (つづき)



油を使用する場所に置かない



油煙などにより油が付着し、故障、火災や感電の原因となります。また、プラスチックの劣化により、天井設置からの落下など、けがの原因となります。
▶ 調理台のある場所や機械油などを使用する場所に設置しないでください。

分解しない、改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。
▶ 本書に記載のある場合を除き、開けないでください。
▶ 内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない



損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。
傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

電源プラグは付着物をふき取って使用する



本機の DC IN (電源端子) や電源コード、電源アダプタのプラグ (刃) 部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。

電源プラグは、指定 (本体に表示) の電源電圧のコンセントに、根元まで確実に差し込んで使用する



電源の接続が不完全の場合、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。また、指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。
必ず、**交流 100V** のコンセントに接続してご使用ください。
▶ ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。
▶ たこ足配線はしないでください。

注意

重い物を載せたりぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

高温になるところに置かない、吸気口、排気口をふさがない



高温になるところに置いたり、通風が正常に行われないと、内部温度が上がり過ぎ、火災や故障の原因となることがあります。

▶本機は、風通しの良いところに、周辺の壁や物から30cm以上離して設置してください。

▶熱源の近くや直射日光、温風が当たるところには置かないでください。

▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。

▶通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。

▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。湿気やほこりの多いところには置かないでください。また超音波式加湿器などで、水道水に含まれる塩素やミネラル成分が霧化されて本機に付着すると、故障や映像不良の原因となることがあります。

▶本機や付属品を、屋外に置かないでください。

正しくお使いいただくために – 使用上のご注意 (つづき)



警告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない



損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

お手入れするときは電源プラグを抜く



電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く
お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

付属品 CD-ROM は、コンピュータの CD ドライブで使用する。



付属品 CD-ROM 「User's Manual (detailed)」を CD プレーヤなどで再生すると、突然大きな音が出て、聴力障害やご使用のスピーカーの破損の原因となることがあります。

必ずコンピュータの CD ドライブで使用してください。

CD-ROM の取り扱いに注意する



付属品 CD-ROM 「User's Manual (detailed)」は、ケースに入れて大切に保管してください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。

注意

磁気を発生するものを近づけない



本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災や故障の原因となることがあります。

▶ 付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。お客様による内部のお手入れは危険ですので、絶対におやめください。



正しくお使いいただくために — 使用上のご注意 (つづき)

お守りください

梱包材は大切に保管してください

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。

MS-1WJ のみ



警告

- ▶ 本機は以下の製品と同様の周波数を使用しているため、近くで使用しないでください。
 - 電子レンジおよびペースメーカー等の医療機器
 - 工場等で使用される無線局（免許を必要とするラジオ）
 - 特定小電力無線局（免許を必要としないラジオ）
- ▶ 本機は、無線電波法に保証された 5 GHz の無線モジュールを使用しています。
- ▶ 本機は日本国内専用設計されていますので、日本国外ではご使用にならないでください。
- ▶ 本機は屋内専用です。

お知らせ

- この製品（付属品を含む）は日本国内でのみ、ご使用になれます。日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ有効です。

付属品を確認してください

本機の他に、以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。



MS-1J / MS-1WJ



ケーブルカバー



取扱説明書 (本書 x1, 取扱説明書 CD x1)

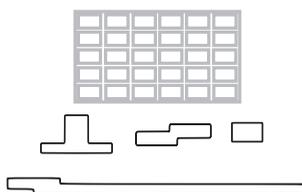
AC アダプター



電源コード



アプリケーションCD

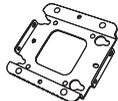


表記シール

金具 A



金具 B



取付金具



ボルト (x6)



ネジ (x4)



警告

▶ 小さい部品等はお子様やペットが飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

お知らせ

・梱包材は大切に保管してください。修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

付属品を確認してください(つづき)



- ▶ 電源がとりやすい場所へ設置してください。
- 同梱品以外の取付金具を使用しないでください。アクセサリーの取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。
- 設置器具は指定品をご使用になり、天吊り(天井設置)などの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- 本書に指定のある場合や所定の別売品(販売店にお尋ねください)以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください
- ▶ 湿気やほこりの多いところには置かないでください。火災や感電の原因となったり
- ▶ 調理台のある場所や機械油などを使用する場所に設置しないでください。
- ▶ 水滴の掛かる場所に置いたりしないでください。



- ▶ 高温になるところに置かない、吸気口、排気口をふさがしないでください。
- 本機は、風通しの良いところに、周辺の壁や物から30cm以上離して設置してください。
- 通風口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
- 本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。
- ▶ 湿気やほこりの多いところには置かないでください。
- 超音波式加湿器などの近くで使用、もしくは近くに置かないでください。

お知らせ

- ▶ 本機を無線妨害が発生しうる場所に置かないでください。

準備と設置

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器の説明書をよくお読みください。解像度などの仕様が本機に合うことを確認し、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。万一不足および損傷しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

本機および接続する機器の電源が切れていることを確認し、接続を行ってください。

本書の最後のページにF-1 から F-4 の接続図をご参照ください。

詳細は、「取扱説明書 - 詳細版- 応用編」をご参照ください。本機のネットワーク機能についての詳細は、「取扱説明書 - 詳細版- ネットワーク編」をご参照ください。



警告

- ▶ **アクセサリ**は所定のものを使用する。仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、**火災**や**感電**、故障や電波妨害の原因となります。
- 本機の仕様に合う**アクセサリのみ**をご使用ください。
- 本機や同梱品の分解や改造しない。
- アクセサリは、損傷しているものを使用しないでください。アクセサリが壊れないよう扱いにご注意ください。接続したケーブル類は、挟まったりしないよう線引きをしてください。



注意

- ▶ ケーブルでフェライトコアが付いている側を本機に接続してください。
 - ▶ LAN 端子への接続は、事前にネットワーク管理者に相談してください。
 - ▶ 過度の電圧を生じる可能性があるネットワークは、安全のため、LAN 端子に接続しないでください。
 - ▶ 別売品のUSBワイヤレスアダプターは、本機のワイヤレスネットワーク機能を使用し通信が行えます。
 - ▶ USB メモリーを外すには、「USB 取り外し」機能を使用します。
- USB メモリーを外す前に、表示されるサムネール画面の「USB 取り外し」機能を必ず使用してください。USBワイヤレスアダプターの抜き差しは、本機の電源を切ってから行ってください。

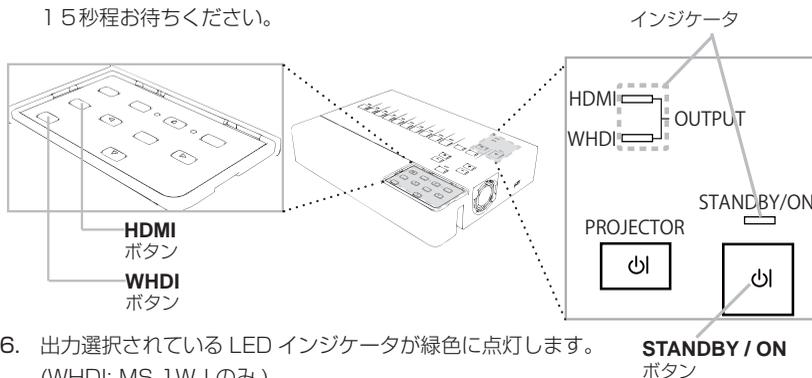
お知らせ

- 本書で記載が無い限り、接続されているプロジェクターが動作中に本機の電源をオン/オフしないでください。
- 本機が動作中に入力信号の選択が可能です。詳細は、「取扱説明書 - 詳細版 - 応用編」をご参照ください。
- 接続端子を正しい端子に接続してください。
- USB 外部媒体のサイズが大きくて **LAN** 端子への接続を阻害する場合は、USB 延長ケーブルを使用し USB 外部媒体を接続してください。

簡単設定

電源を入れる

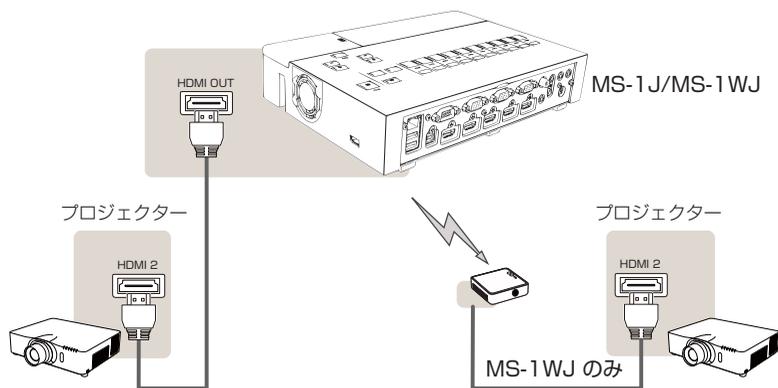
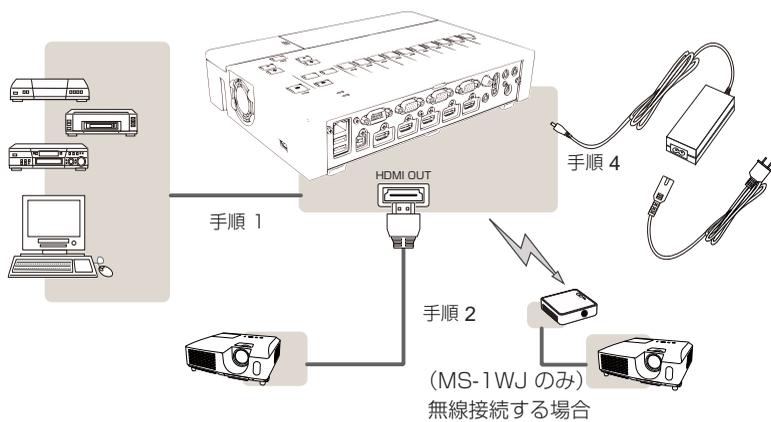
1. 本機の入力端子と接続する周辺機器（例：DVD プレーヤー、ノートパソコン等）の出力端子を接続します。
2. 本機の **HDMI OUT** 端子をプロジェクター側の **HDMI** 入力端子に接続します。
(MS-1WJ のみ) 無線 HDMI 接続する場合は、受信機をプロジェクターと接続します。
( 13)
3. プロジェクターの電源をオンします。
プロジェクターの入力信号を HDMI に設定します。
(MS-1WJ のみ) 無線 HDMI 接続する場合は、受信機の電源をオンします。
4. 同梱の AC アダプターを本機の DC IN に接続し、コンセントに接続します。
STANDBY / ON インジケータがオレンジ色に点灯します。
5. **STANDBY / ON** ボタンを押し、本機の電源を入れます。
STANDBY / ON インジケータが緑色に点灯します。
入力ボタンのインジケータが消灯中は、信号が出力されていません。
15 秒程お待ちください。



6. 出力選択されている LED インジケータが緑色に点灯します。
(WHDI: MS-1WJ のみ)

7. 本機と接続されている周辺機器の電源を入れます。

簡単設定 (つづき)



簡単設定（つづき）

お知らせ

- HDMI/DVI 端子が複数あるプロジェクターの場合、必ず本機の出力は HDMI2 に接続してください。必ずプロジェクターの入力選択を HDMI2 にしてご使用ください。
- 本機の **PJ INPUT** キーでプロジェクターの入力チャンネル切替を行った場合は、HDMI2 以外の HDMI/DVI 端子への切替はできません。
- プロジェクター側の操作で信号を切り替えると、プロジェクターと本機との通信ができなくなる場合があります。この場合は接続をやり直し、HDMI2 を選択してご使用ください。

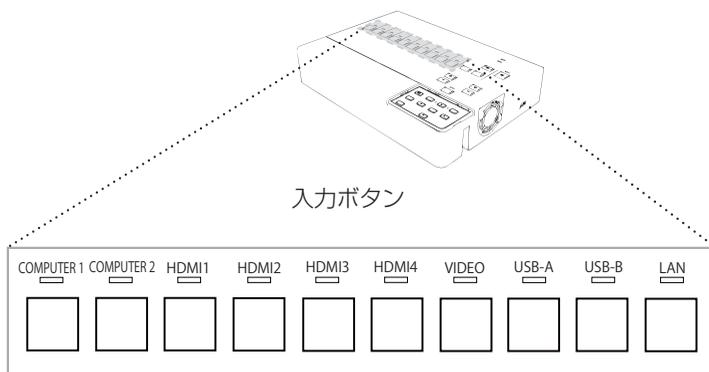


- ▶ 電源プラグは、指定（本体に表示）の電源電圧のコンセントに、根元まで確実に差し込んで使用してください。電源の接続が不完全の場合、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。
- ぬれた手で電源コードや AC アダプタを取り扱わないでください。感電の原因となります。
- 本機に同梱されている電源コードは、傷や破損が無いことを確認のうえ、必ず同梱品をご使用ください。電源コードを改造しないでください。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
- たこ足配線はしないでください。火災や感電の原因となります。
- ▶ 使用中 USB ワイヤレスアダプター内部が高温となる場合があるので、やけど防止のため、電源ケーブルを外して 5 分以上、アダプターには触らないでください。

簡単設定(つづき)

入力信号を選ぶ

8. 操作パネルの入力ボタンから入力信号を押します。
選んだ入力ボタンのインジケータが点灯します。



- お知らせ** ・本機の表示モードや、信号の種類（信号方式、解像度、周波数など）によっては、映像を表示できないことがあります。
- ・入力ボタンの操作中に表示画面が乱れたり、一瞬黒い画面になることがありますが、この現象は故障ではありません。

電源を切る

1. 本機と接続されている周辺機器の電源を切ります。
2. 本機の **STANDBY / ON** ボタンを押し、スタンバイ状態にします。
インジケータが橙色に点灯します。
3. 本機から AC アダプターを外し、コンセントからも外します。



取付金具の取付方法



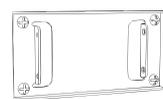
- お客様による設置作業は絶対に行なわないでください。設置作業は必ず販売店またはサービス会社にご依頼ください。
- 設置不備、取り扱い不備による事故、損傷については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

設置業者の方へ

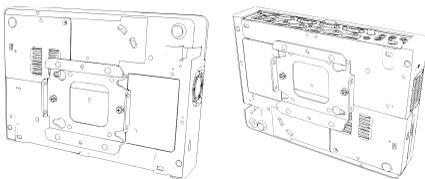
- 本機および壁面取り付け金具の荷重に耐えることを事前にご確認のうえ、取付設計、施工をお願いします。
- 設置作業は、本書に従って、正しく確実にこなってください。所定のネジや固定具は全て確実に取り付けてください。

取付金具の取り付け方法（つづき）

取付金具を取り付ける前に、下記の図をご覧になり参考にしてください。
本機の使用方向やケーブルの引き出し向きにより取付金具の取付方法は異なります。



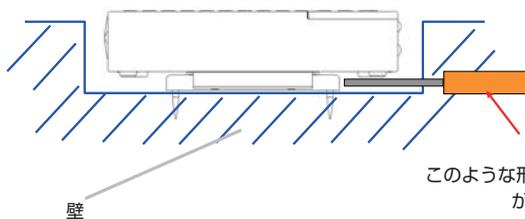
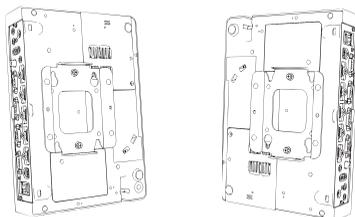
金具 A の取付方向



金具 B の取付方向



金具 A の取付方向



このような形状の壁には、取付方法が異なります。

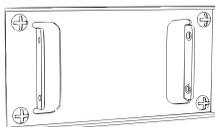
日本語

取付 2 (P.20) を
参照してください。

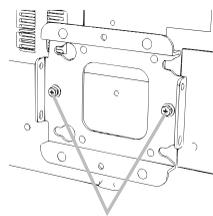
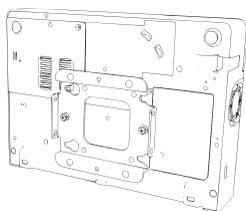
取付金具の取り付け方法（つづき）

取付 1

1. 金具Aを同梱のネジを使用し、取り付けます。

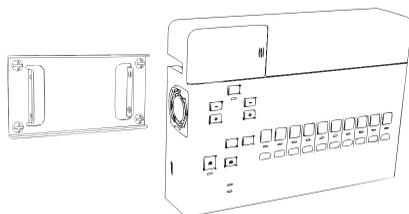


2. 金具Bを本機の底面に取り付けます。



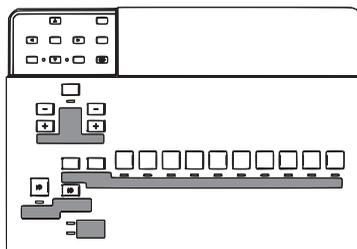
ボルト

3. 金具Aと本機に取付いている金具Bを合わせます。



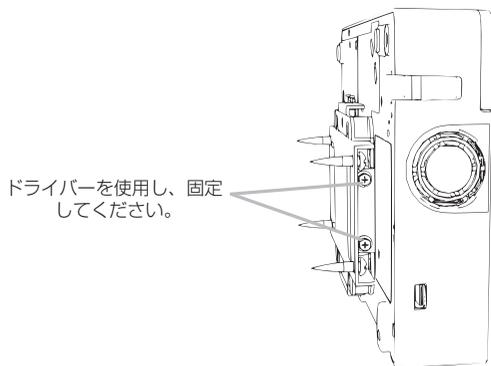
お知らせ

• 下図のように取付の場合は、表示ラベルをご使用ください。



取付金具の取り付け方法（つづき）

4. 同梱のボルトで金具AとBの側面の穴、計4箇所を固定します。



お知らせ ・ボルトを正しく締めるには、十分なスペースが必要になります。



取付金具の取り付け方法（つづき）

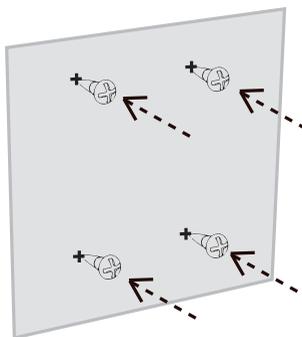
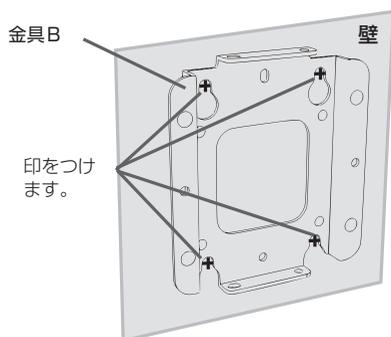
取付 2

同梱の4つのネジで金具Bを壁に固定します。

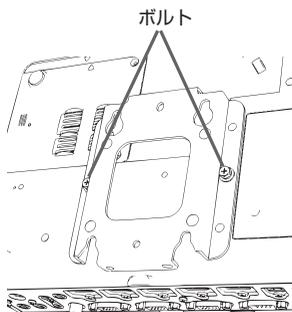
- お知らせ**
- ズレを防ぐために、金具Bでネジの固定位置を確認してから作業してください。
 - 同梱のネジは木ネジ（木材用）になります。コンクリート壁には、アンカーボルトをご使用ください。

1) 壁に印をつけ、ネジを固定します。

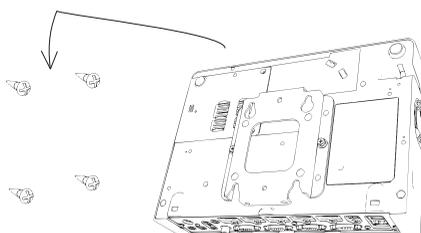
- お知らせ**
- ネジを締めすぎないでください。金具Bを試しに引っかけて、壁との隙間を確認しながら締めてください。



2) 下図のように、金具Bを同梱のボルトで固定します。

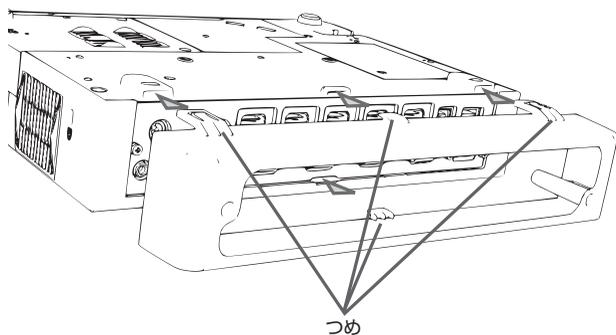


3) 壁に固定します。

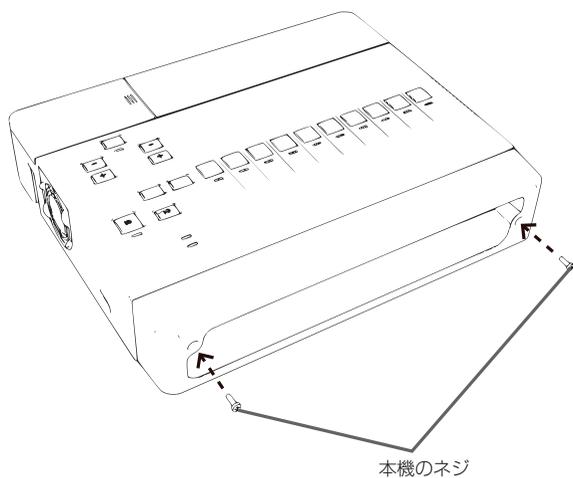


ケーブルカバーの取付方法

1. 本機にケーブルを接続します。接続されていない側のケーブルをケーブルカバーに通してから、ケーブルカバーのつめ4箇所を固定します。

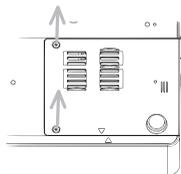


2. 本機のネジを使用し、簡易に外れないように固定もできます。

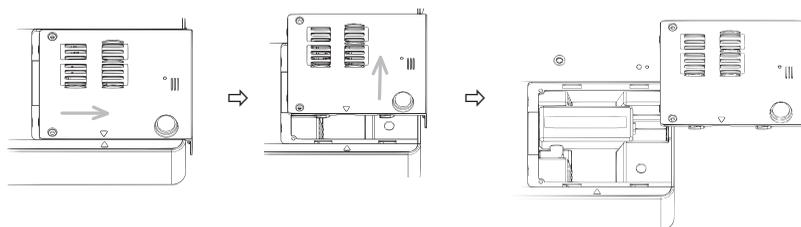


WHD I アダプターの取外し

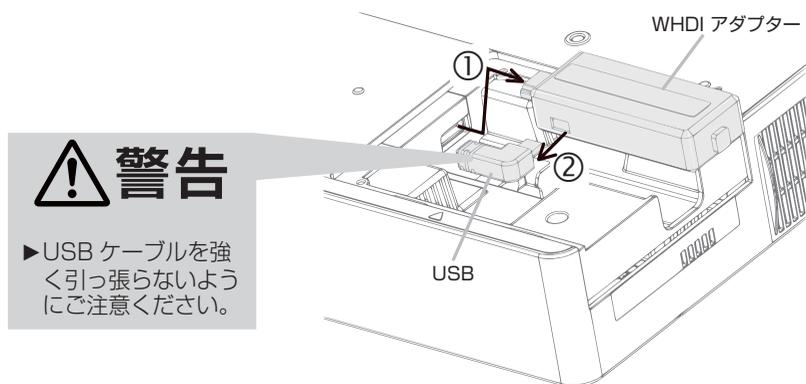
1. ネジを外します。



2. スライドし、取り外します。



3. ① 先ず、WHD I アダプターを外します。
② そして、USB を外します。



警告

- ▶ WHDI アダプターが高温となる場合があるので、やけど防止のため、電源ケーブルを外して 5 分以上は、WHD I アダプターには触らないでください。

付属品 CD-ROM 「User's Manual (detailed)」を使う

本書は、最初に本機をご利用いただくのに便利な、簡易版 取扱説明書です。付属品 CD-ROM 「User's Manual (detailed)」内には、より詳細な、「取扱説明書 - 詳細版 -」が収録されています。本書に記載されていない複雑な操作やお手入れ方法など、詳しい情報については、そちらをご参照ください。

付属品 CD-ROM 「User's Manual (detailed)」を再生するには、以下の環境が必要です。

Windows[®]: OS: Microsoft[®] Windows[®] XP、Windows Vista[®]、
Windows[®]7 以降

Macintosh[®]: OS: Mac OS[®] 10.2 以降

CD-ROM/DVD-ROM ドライブ

アプリケーション: Microsoft[®] Internet Explorer[®] 6.0 以降、
および Adobe[®] Acrobat[®] Reader[®] 8.0 以降

⇒ 付属品 CD-ROM 「User's Manual (detailed)」をご使用前に、「**使用上のご注意**」(6) をご確認ください。

再生方法

1. CD をコンピュータの CD/DVD ドライブに挿入してください。
 - Windows[®] の場合
しばらくして、ウェブブラウザが自動的に起動し、初期画面が表示されます。
 - Macintosh[®] の場合
(1) デスクトップ上の、「SWITCHER」のアイコンをダブルクリックしてください。
(2) 「main.html」ファイルをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、初期画面が表示されます。
2. ご使用の機種名をクリックしてください。「取扱説明書 - 詳細版 -」の画面が開きます。

お知らせ ・説明書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

- 説明書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 説明書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。
- 本書に記載している挿絵は、説明のための一例です。お客様のスイッチャーとは若干の相違がある場合があります。

仕様

項目	仕様
品名	マルチファンクションスイッチャー / ワイヤレスマルチファンクションスイッチャー
スイッチャー	MS-1J / MS-1WJ
電源	AC 100V: 0.5 A
消費電力	AC 100V: 30 W
仕様温度範囲	5 ~ 40°C (動作中)
外形寸法	274 (幅) x 53 (高さ) x 193 (奥行) mm * 突起物を含まない。 本書の後ろにあります参考図F-5を参考にしてください。
質量	約 0.9 kg
端子	COMPUTER IN1 Dサブ15ピンミニx1 COMPUTER IN2 Dサブ15ピンミニx1 HDMI 1 ~ 4 HDMI コネクタ x4 HDMI OUT HDMI コネクタ x1 MONITOR OUT Dサブ15ピンミニx1 VIDEO RCA x1 AUDIO IN1 ステレオミニ x1 AUDIO IN2 ステレオミニ x1 AUDIO OUT ステレオミニ x1 USB TYPE A USB-A x3 USB TYPE B USB-B x1 CONTROL Dサブ9ピンx1 LAN RJ45 x1 MIC モノラルミニ x1 REMOTE CONTROL ステレオミニ x1
別売品	USB ワイヤレスアダプター: USB-WL-11N オプションリモコン: RC-R008 * その他については販売店にご相談ください。